

平成 26 年 10 月 15 日から 18 日まで京都国際会議場で行われた第 87 回日本生化学会大会において、生命薬科学科 4 年生（病態生化学分野）の荻野ひまりさんが、若手優秀発表者賞（鈴木紘一メモリアル賞）を受賞しました。

なお、本発表は国立生理学研究所の深田正紀教授との共同研究です。

発表タイトル

脳の形成と機能に重要な分泌タンパク質リーリンの不活化を担うプロテアーゼ ADAMTS-3 に関する研究

発表者

荻野ひまり、久永有紗、奥村恭子、近藤佑多、深田正紀、河野孝夫、服部光治